

### 安定したパーツ供給体制



ボイラ自動立体倉庫

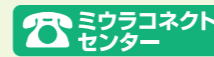
部品は全てバーコードにてオンライン管理しています。北海道から沖縄まで全国どこへでも部品を迅速にお届けいたします。



部品用自動ラック

### 年中無休24時間のサービス体制

平日は拠点、夜間・休日は「ミウラコネクセンター」が応急処置のアドバイスや、フィールドエンジニアの出張修理依頼を行います。

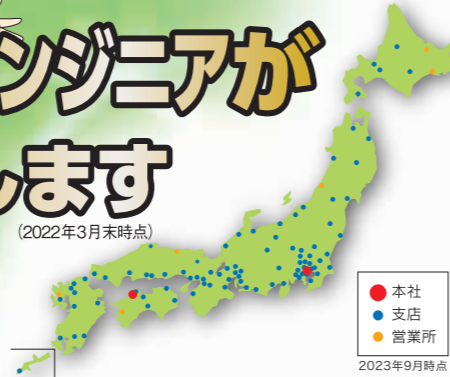


089-979-1234  
平日夜間(17:30~8:00)・土曜・日曜・祝日専用

## 約1,200名のフィールドエンジニアがお客様をサポートします

お客様と私どもとの間の時間と距離と心を最短でつなぎます

(2022年3月末時点)



● 本社  
● 支店  
● 営業所

2023年9月時点

■簡易ボイラをご使用いただくに当たり、事業主様の責務として、法令を遵守した届出、設置、施工、使用の義務がございます。■設置、施工に当たっては、関係法令を遵守すると共に、本装置の据付施工要領書に従い正しく施工してください。■関係法令は、消防法(火災予防条例を含む)、大気汚染防止法、労働安全衛生法、建築基準法、水質汚濁防止法、河川法、下水道法、公害防止条例、水道法、液化石油ガス法等がございます。また、他にも各都道府県・市の条例等がございますので、所轄の監督官庁へご確認ください。■ボイラブロー水には、高アルカリ、高温水、スラッジが含まれておりますので、必ず適切な排水処理を行ってください。

#### 設置手続き事例

##### ■消防署関係

##### 危険物に関する届出

危険物を貯蔵または取り扱う施設は、その数量により規制を受けるため所轄の消防署へ必要な届出を行う事。(注:LPG・都市ガスボイラは、「危険物に関する届出」は不要です。)

##### ボイラー設置届

ボイラーを設置する場合、「火を使用する設備等設置届出書」を所轄の消防署へ提出する事。

##### ■ばい煙発生施設

大気汚染防止法または地方条例により、ばい煙発生施設または特定施設に指定されている施設は、「ばい煙発生施設届出書」または「特定施設設置届出書」を都道府県または所轄の保健所、市等へ提出する事。

### 警告

- ・煙突(排気筒)は、排ガスによる人体やまわりの環境に有害な影響が出ないように正しく施工を行ってください。
- ・ボイラを安全に設置・ご使用いただくために、上記法令(条例)等を確認し、遵守のうえご使用ください。設置方法を誤りますと火災・一酸化炭素中毒により、人・物に重大な影響を与えるおそれがあります。
- ・弊社に相談なく改造や修理を行うことは、安全に関して重大な影響を及ぼすおそれがあります。決して勝手な改造や修理は行わないでください。また、ボイラの移動・転売・再使用の際には、弊社にご連絡ください。
- ・万一のガス漏れに備えて、ガス漏れ警報器の設置を推奨します。
- ・ガス漏れ警報器の設置は、ガス事業者若しくは販売事業者へお問い合わせください。

#### 安全に関するご注意

- ・商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。
- ・より安全にご利用いただくために、感震器をお取り付けください。

◎輸出に関するご注意：本カタログ製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により、輸出規制品に該当する場合は、輸出する際に日本国政府の輸出許可が必要です。輸出される場合には、弊社営業担当にお問い合わせください。

◎SPSミニ、カマトール、カラーメトリは三浦工業(株)の登録商標です。

## 三浦工業株式会社

愛媛県松山市堀江町7番地 〒799-2696

TEL 089-979-7000

FAX 089-978-2321

https://www.miuraz.co.jp

プライム市場 証券コード 6005

### ISO 9001

ボイラ/水処理システム、オンラインによるメンテナンスサービスの品質保証体制

### ISO 14001

福江・北条地区の三浦工業およびミウラグループ会社が環境マネジメントシステム登録事業所です

製品改良のため、予告なく変更する場合があります。本カタログの内容は日本国内仕様です。本カタログに関するお問い合わせは最寄りの販売店・営業所へどうぞ。

## 作業環境を快適にするミウラの蒸気ボイラ

作業効率を高めながら  
排出ガスは低減させる  
高機能と環境性能を求めた  
簡易貫流蒸気ボイラ



RVシリーズ



SU60~160シリーズ



SU250・350シリーズ

先進的な環境性能

環境に配慮した低NOx

排ガス中のNOxを大幅に低減させることに成功。大気中へのNOxの排出を低減し、酸性雨や光化学スモッグから森と空を守ります。

- 環境省低NOx燃焼機器
- 東京都低NOx・高効率燃焼機器

(一部機種を除く)

ボイラ高効率

エコノマイザ搭載により、ボイラ効率を96%まで高めることができました。

SU 高効率タイプ  
(96%)

近隣に配慮した静音設計

ボイラ内部に吸音構造を採用し、運転時の低騒音を図りました。



ミウラならではの高性能

不完全燃焼検知装置を標準装備

燃焼状態を常に監視し、不完全燃焼が発生した場合は、ボイラを速やかに停止させます。



セパレータ標準装備で良質な蒸気を供給

セパレータの標準装備とボイラ缶内の濃縮水を連続して濃縮ブローバルブから排水する構造で、濃縮度を適正に保ちながら高乾き度蒸気を供給できます。 ※濃縮ブローバルブはSPSミニ契約時のみ付属します。

簡単操作で作業快適! 能率アップ

使いやすい見やすい前面操作パネルは使う人の立場になって設計。

蒸気圧力の安定制御で良質蒸気の安定供給

蒸気使用量が多くなった場合などに、圧力の低下を最小にする負荷応答制御を採用。蒸気使用量が多くなったことを感知して、圧力追従を早くする制御を行います。

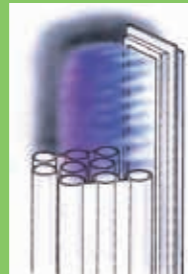
安全性を追求

制御器のフェールセーフ機構、開閉器のオートリセット化による感電防止をはじめ、逆止弁の二重化、排ガスサーモによる安全機能を採用。

# RV 120・160

## 環境に配慮した クリーン燃焼を実現

特殊セラミックバーナ搭載。  
効率のよいミキシング方法  
と相まって、安定した燃焼と  
低CO、低NOxのクリーン燃  
焼を実現しました。作業環境  
はいつも清潔に保たれ、周辺  
環境にもやさしいです。

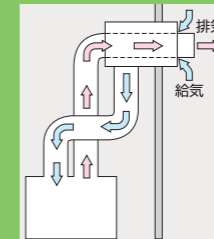


RV-120ZH・160ZH

# SU 60・120・160

## FF(強制給排気)仕様(別売品)は 長い排気筒不要で工事簡単

FFとは、燃焼用空気を屋外  
より取り入れ、燃焼後の排ガ  
スを屋外へ排出する流れを  
強制的に行う方式です。そ  
のため、室内環境はきわめ  
て衛生的に保たれ、また排  
気筒も短い給排気管だけ  
でOK。工事費も大幅に削減で  
きます。



### 基本仕様

要目	単位	RV-120ZH	RV-160ZH	備考
ボイラ種類	-	簡易ボイラ(多管式貫流ボイラ)		
検査規格	-	簡易ボイラー等構造規格		
取扱者資格	-	資格不要		
最高圧力	MPa	0.69		
使用圧力範囲	MPa	0.39~0.59		※3
相当蒸発量	kg/h	120	160	
実際蒸発量	kg/h	101	134	※6
熱出力	kW	75.2	100	
伝熱面積	m <sup>2</sup>	1.8	2.2	
ボイラ効率	%	90		
保有水量	L	25	32	
燃料消費量 13A	m <sup>3</sup> /h	7.4	9.9	※1
	kW	84	111	
使用電源	-	AC 100V 50/60Hz 単相		
電源引込線太さ	mm	2.0		
電源遮断器定格電流	A	15		※2
設備電力	kW	0.47		
総電気容量 50Hz/60Hz	kVA	1.31/1.29		
製品質量	kg	265	305	

- ※1.ガス供給圧力は右表の範囲に設定してください。(停止時、運転時とも)
  - ※2.電源遮断器は、漏電遮断器(過電流保護装置付き)をご使用ください。
  - ※3.使用圧力範囲未満の蒸気が必要な場合は、減圧弁等の設置が必要です。
  - ※4.排気筒施工基準  
排気筒の取り付けにおいてエルボは5か所以内、延べ長さ15m以内としてください。また、単独煙道での施工としてください。(集合煙道への施工は行わないでください。)  
FF仕様(別売品)の場合は、エルボは3か所以内、延べ長さは7m以内としてください。
  - ※5.安全弁吹き出し口径は、安全弁の吹き出し口に接続するエルボの呼径を記入しています。
  - ※6.給水温度は85℃未満としてください。
- 熱出力、燃料消費量、設備電力は、公益財団法人日本小型貫流ボイラー協会「小型貫流ボイラー性能表示ガイドライン」(2017年3月21日版)による。  
公益財団法人日本小型貫流ボイラー協会「ボイラ性能表示基準値」  
■燃料消費量は、下記の数値で算出する。

13A	40.6MJ/m <sup>3</sup>
-----	-----------------------

#### ■ボイラ効率の計算条件

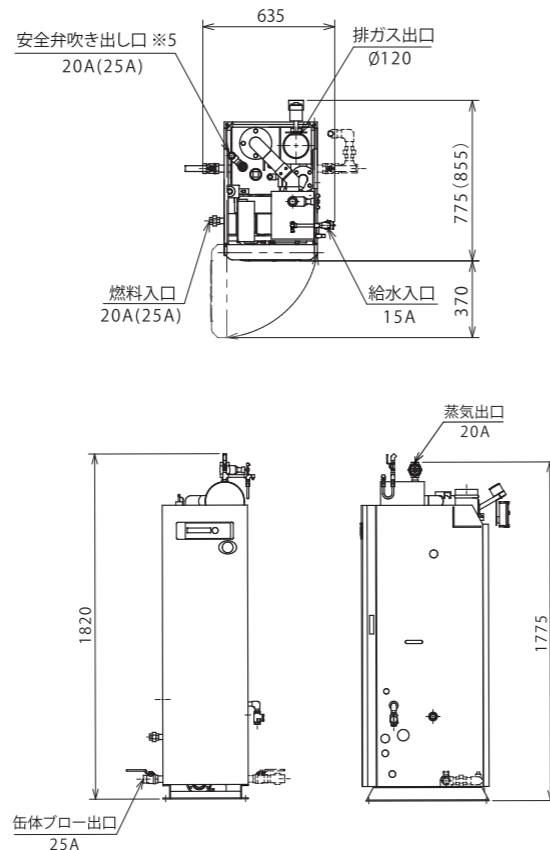
運転圧力	0.49MPa	給水温度	15℃
熱勘定方式	JIS B 8222	給気温度	35℃

※ボイラ効率の誤差 ±2%、燃料消費量の誤差 ±3.5%

■実際蒸発量は、給水温度15℃、蒸気圧力0.49MPaを基準とする。

### 標準寸法図

( )内は RV-160ZH



### 基本仕様

要目	単位	SU-60	SU-120	SU-160	備考
ボイラ種類	-	簡易ボイラ(多管式貫流ボイラ)			
検査規格	-	簡易ボイラー等構造規格			
取扱者資格	-	資格不要			
最高圧力	MPa	0.69			
使用圧力範囲	MPa	0.39~0.59			※3
相当蒸発量	kg/h	60	120	160	
実際蒸発量	kg/h	50	101	134	※5
熱出力	kW	37.6	75.2	100	
伝熱面積	m <sup>2</sup>	2.0	2.5		
ボイラ効率	%	90			
保有水量	L	25	29	27	
燃料消費量 13A	m <sup>3</sup> /h	3.7	7.4	9.9	※1
	kW	42	84	111	
使用電源	-	AC 100V 50/60Hz 単相			
電源引込線太さ	mm	2.0			
電源遮断器定格電流	A	20			※2
設備電力	kW	0.48	0.60		
総電気容量	50Hz	1.07	1.27		
	60Hz	0.99	1.18		
製品質量	kg	280	310		

- ※1.ガス供給圧力は右表の範囲に設定してください。(停止時、運転時とも)
  - ※2.電源遮断器は、漏電遮断器(過電流保護装置付き)をご使用ください。
  - ※3.使用圧力範囲未満の蒸気が必要な場合は、減圧弁等の設置が必要です。
  - ※4.排気筒施工基準：排気筒の取り付けにおいてエルボは5か所以内、延べ長さ15m以内としてください。また、単独煙道での施工としてください。(集合煙道への施工は行わないでください。)  
FF仕様(別売品)の場合は、エルボは3か所以内、延べ長さは7m以内としてください。
  - ※5.給水温度は85℃未満としてください。
  - ※6.安全弁吹き出し口径は、安全弁の吹き出し口に接続するエルボの呼径を記入しています。
- 熱出力、燃料消費量、設備電力は、公益財団法人日本小型貫流ボイラー協会「小型貫流ボイラー性能表示ガイドライン」(2017年3月21日版)による。  
公益財団法人日本小型貫流ボイラー協会「ボイラ性能表示基準値」  
■燃料消費量は、下記の数値で算出する。

13A	40.6MJ/m <sup>3</sup>
-----	-----------------------

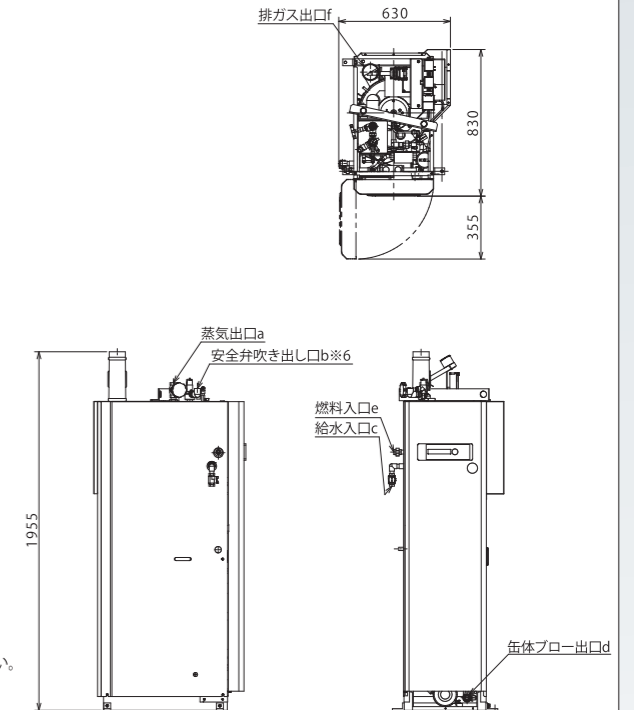
#### ■ボイラ効率の計算条件

運転圧力	0.49MPa	給水温度	15℃
熱勘定方式	JIS B 8222	給気温度	35℃

※ボイラ効率の誤差 ±2%、燃料消費量の誤差 ±3.5%

■実際蒸発量は、給水温度15℃、蒸気圧力0.49MPaを基準とする。

### 標準寸法図



	a	b	c	d	e	f
SU-60	20A	20A	15A	25A	15A	φ90
SU-120	20A	20A	15A	25A	20A	φ120
SU-160	20A	25A	15A	25A	25A	φ120

# SU 250H・350H 250S・350S

## ボイラ高効率

エコマイザを搭載し  
ボイラ効率96%を実現  
しました。  
※SU-250H・350Hには  
エコマイザを搭載して  
いません。

SU-250S・350S  
**96%**



SU250S・350S

# SYSTEM FLOW

システムフロー図

給水配管 蒸気配管



### 軟水装置

シンプル・コンパクトな  
全自動軟水装置

#### MSシリーズ

シンプル構造で取り扱い簡単  
MS-5~15は塩水タンク一体型  
標準通水量0.27~9m<sup>3</sup>/h  
給水・逆洗・塩水導入・水洗・急速  
水洗の各工程を自動化



### 薬注装置

抜群の信頼性でボイラ  
をガード

#### CPIシリーズ

CPI-S型は省スペース  
壁掛けタイプ

CPI-10S



### カラーメトリ®

独自のカラーセンシングで水質を監視

#### CMUシリーズ

お知らせ機能を搭載  
濃度判定結果を液晶表示  
人手によるチェックの手間を削減  
試薬はカートリッジ式で交換はワンタッチ  
比色式測定装置として、  
他に類をみないコンパクト設計

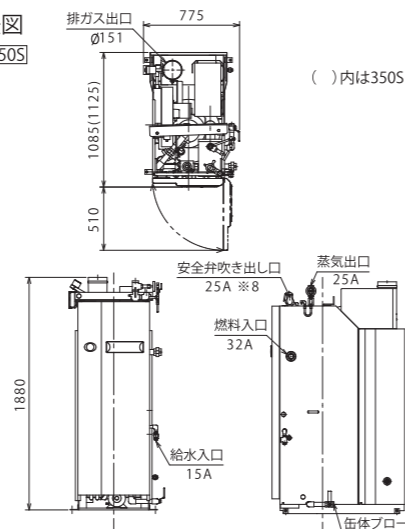


### 基本仕様

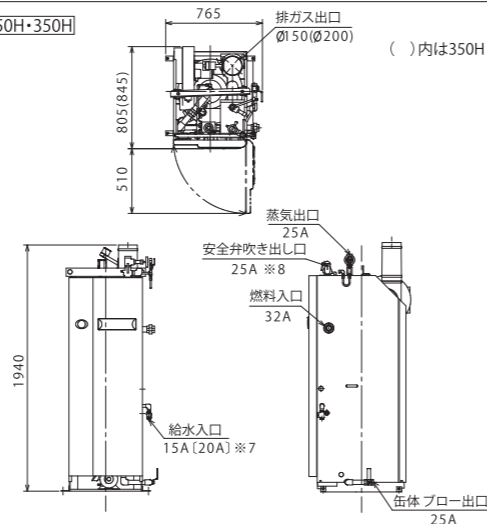
要目	単位	SU-250H	SU-250S	SU-350H	SU-350S	備考
ボイラ種類	-	簡易ボイラ (多管式貫流ボイラ)				
検査規格	-	簡易ボイラー等構造規格				
取扱者資格	-	資格不要				
最高圧力	MPa	0.98				
使用圧力範囲	MPa	0.49~0.88				※5
相当蒸発量	kg/h	250		350		
実際蒸発量	kg/h	210		293		
熱出力	kW	157		219		
伝熱面積	m <sup>2</sup>	3.2		4.9		
ボイラ効率	%	90	96	90	96	
保有水量	L	38		61		
燃料消費量 13A	m <sup>3</sup> /h	15.4	14.5	21.6	20.3	※1
	kW	174	163	244	229	
使用電源	-	AC 200V 50/60Hz 3相				
電源引込線太さ	mm	2.0				※2
電源遮断器定格電流	A	15				※4
設備電力	kW	1.30				
総電気容量 50Hz/60Hz	kVA	2.18/2.08				
製品質量	kg	410	510	480	580	

### 標準寸法図

SU-250S・350S



SU-250H・350H



※1.ガス供給圧力は右表の範囲に設定してください。(停止時、運転時とも)  
※2.電源線径は、架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル(CV)の線径を示します。  
※3.給水温度85℃以上の場合、高温水仕様となります。(SU-250、350H)  
※4.電源遮断器は、漏電遮断器(過電流保護装置付き)をご使用ください。  
※5.使用圧力範囲未満の蒸気が必要な場合は、減圧弁等の設置が必要です。  
※6.排気筒施工基準  
排気筒の取り付けにおいてエルボは5か所以内、延長15m以内としてください。また、単独煙道での施工としてください。(集合煙道への施工は行わないでください。)  
※7.[ ]は高温水仕様を示します。  
※8.安全弁吹き出し口径は、安全弁の吹き出し口に接続するエルボの呼径を記入しています。

■熱出力、燃料消費量、設備電力は、公益財団法人日本小型貫流ボイラー協会「小型貫流ボイラー性能表示ガイドライン」(2017年3月21日版)による。  
公益財団法人日本小型貫流ボイラー協会「ボイラ性能表示基準値」  
■燃料消費量は、下記の数値で算出する。

機種	13A
SU-250H/SU-350H	1.96±0.49kPa
SU-250S/SU-350S	1.72~2.45kPa

■ボイラ効率の計算条件

運転圧力	0.49MPa	給水温度	15℃
熱勘定方式	JIS B 8222	給気温度	35℃

※ボイラ効率の誤差 ±2%、燃料消費量の誤差 ±3.5%  
■実際蒸発量は、給水温度15℃、蒸気圧力0.49MPaを基準とする。

### 缶体長期保証契約

## SPSミニ®

ボイラ管理にかかっていた手間を大幅に低減。  
メンテナンスもより柔軟にスピーディに対応。これ  
までのボイラ作業の悩みを一挙に解決しました。

### 缶体7年の長期保証

ボイラ缶体は7年間の長期保証。トラブルを事前に防ぐ  
総合点検は年1度実施します。

### 定期発送のカマツール®

軟水装置に必要なカマツールは定期的に配送されます  
ので入れ忘れもなく安心です。

### 無薬注でクリーン

安全上、気になる薬品は不要。クリーンな蒸気は食品  
加工でも安心です。

※給水の品質により一部薬品が必要になる場合があります。弊社担当者に水質分析をご依頼ください。

### ノンブローでらくらく

わずらわしい手動ブロー操作は不要。人手と時間の  
大幅な省力化が可能になりました。

### 硬度もれのチェックも不要

### SPSミニ契約で 下記の手間が省略できます。

- 薬品チェック
- 再生塩残量チェック
- 硬度もれチェック
- 塩橋チェック
- ブロー
- 再生塩購入
- 薬品購入
- 1年点検